

統合幕僚監部 報道発表資料

JOINT STAFF PRESS RELEASE

(お知らせ)

26. 8. 25
統合幕僚監部

平成26年度広域医療搬送訓練への参加について

自衛隊は、下記のとおり、平成26年度広域医療搬送訓練に参加します。

記

1 目 的

南海トラフ巨大地震における大分県、宮崎県及び鹿児島県を被災地と想定した内閣府（防災）が計画する広域医療搬送訓練に参加し、災害派遣時の統合運用における各種行動及び関係機関等との連携要領を練成する。

2 主要演練事項

- (1) 広域医療搬送に係る空輸及び関係機関等との連携
- (2) 広域搬送拠点臨時医療施設（SCU：Staging Care Unit）及び被災地外広域搬送拠点での運営等支援

3 訓練概要

- (1) 災害派遣医療チーム（DMAT：Disaster Medical Assistance Team）及び患者等の航空機による広域医療搬送
- (2) SCU及び被災地外広域搬送拠点としての医療活動に係る運営等の支援

4 時 期

平成26年8月30日（土）

5 実施場所

大分県、宮崎県、鹿児島県、熊本空港、大分空港、大分スポーツ公園、新田原基地、鹿児島空港、厚木基地、新潟空港、関西国際空港、広島空港、松山空港及び周辺海・空域等

6 参加部隊等

人員約160名、航空機5機、車両等15両

- (1) 統合幕僚監部
人員約20名
- (2) 陸上自衛隊：西部方面隊、通信団
人員約30名、航空機1機

(3) 海上自衛隊：自衛艦隊及びシステム通信隊群

人員約30名、車両5両

(4) 航空自衛隊：航空総隊及び航空支援集団

人員約80名、航空機4機、車両10両、機動衛生ユニット1セット

7 関係機関等

内閣官房、内閣府（防災）、警察庁、消防庁、厚生労働省（DMAT事務局）、国土交通省、海上保安庁、大分県、宮崎県、鹿児島県、熊本県、神奈川県、新潟県、大阪府、広島県、愛媛県